

科目名	精神医学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科2年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
①精神機能とその障害としての精神症状、②代表的な精神疾患の概要とその治療、③メンタルヘルスについて(現代日本のトピックを中心に)について学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
テキストに沿って、精神医学全般の授業を行う。								
〔講師の実務経験〕								
精神機能、精神症状、精神疾患について、幅広く学ぶこと(国試対策を含む)。 精神障害は脳機能の障害であり、身体障害と遠く離れたものではないと知ること。 誰もが精神疾患になりうることを知り、特に対人援助職を志す者にはその知識が必要と捉えること。								
回数	講義内容							
1	精神医学とは 精神障害の成因と分類 精神障害の診断と評価							
2	精神機能の障害と精神症状							
3	器質性精神障害 症状性精神障害 精神作用物質による精神及び行動の障害							
4	統合失調症及びその関連障害							
5	気分障害 神経症性障害							
6	生理的障害及び身体要因に関連した障害 成人の人格・行動・性の障害							
7	精神遅滞 心理的発達の障害 ライフサイクルにおける精神医学							
8	リエゾン 心身医学 精神科保健医療と福祉 精神科リハビリテーション 社会・文化とメンタルヘルス							
定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
標準理学療法学 精神医学	上野武治	医学書院

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。